



長 崎 県
中小企業家同友会

DOYU

ニュース
21

E-mail jimu@nagasaki.doyu.jp
U R L http://www.nagasaki.doyu.jp

本部事務局 長崎市栄町1-20 大野ビル5F ☎(095)822-0680 FAX (095)824-4623

「私たち中小企業家が長崎を牽引していく!」 ～遅しく拡大を続ける長崎同友会 会勢600名を達成しよう!～

九州・沖縄ブロック 中小企業憲章推進月間 大勉強会



2010年6月に中小企業憲章が閣議決定されはや3年。毎年6月を「中小企業憲章推進月間」として取り組む同友会。九州・沖縄ブロックはこの推進運動に基づき6月21日TKP博多駅前シティセンターにて「私たちが動けば社会が変わる! 私たちが社会の変革者に!」とのテーマで大勉強会が開催され、参加させていただきました。

行政からの報告者は直方市商工観光課の村津氏。実際に制定した条例の事例を分かりやすくご報告いただきました。

そして企業からは我が長崎同友会から大村支部前支部長の宮田さんと政策委員長の富永さん。長崎同友会の中でも大村においては商工会議所との連携により今期中の制定が確実視されています。条例に期待すること、期待だけでなく私たち中小

企業家が動かなければならないこと、そして条例制定がゴールでなくそこからが地域づくりがスタートするということなど、一つ一つを紐解いてのご報告には、九州各県から集まった同友会会員のみならず、長崎から応援に駆け付けた会員も熱心に耳を傾けていました。

条例制定後の予算措置など行政に対する要望はあるものの、全体を通して共通することは「私たちが主役」だということ。他人事ではなく、自分達の経営のために、雇用のために、その先にある地域活性化のために、私たちができることは私たちにしかできないという認識が必要だと感じさせられました。全国的に広がっている条例制定運動を隣の芝生だと眺めず、今後、長崎同友会でもさらなる認識と運動、そして学びの浸透を期待します。

(文責 事務局 峰 圭太)



目次

九州・沖縄ブロック 中小企業憲章推進月間大勉強会	1	中同協 行事案内	10
例会報告	2	トピックス 佐世保にダイバーシティ(多様性)	
新入会員の皆さんの紹介	7	委員会発足!	11
五島支部設立準備 第2回 同友会を知る会	8	会員消息	11
8月例会案内	9	理事会報告	12

長崎支部 出島・浦上地区 合同例会報告

日 時	6月19日(水) 午後6時30分
会 場	ベストウェスタンプレミアホテル長崎
内 容	慶祝例会



今回は浦上地区会が担当で開催されました。浦上地区会の金田さんによる司会で、橋本例会委員長より挨拶に始まり、浦上地区会新入会員の永田さんと出島地区会新入会員の分部さんに、それぞれ町田地区会長と中村地区会長よりバッジの贈呈がありました。

お二人の入会挨拶に続いて慶祝者の思い出のアルバムDVDが中島みゆきさんの曲のにせて放映されました。喜寿の中島さん、古希の金子さん、植松、還暦の飯田さん、保坂さん、厄入りの中牟田さん、西村さん、伊東さん、西本さんに登壇していただき、紫色と赤の衣装を身にまとい、濱田支部長からお祝いの言葉をいただきました。慶祝者ひとりずつお礼の言葉を述べて同友会から記念品の贈呈がありました。

さらに、浦上地区会の山口さんからマンドリンの演奏をしていただきました。慶祝者の皆様にふさわしい素晴らしい音色でした。

町田地区会長より乾杯の音頭で祝宴に入りました。



た。年に二回の浦上地区と出島地区の合同例会とあっておよそ80名の参加者全員が多いに盛り上がり、慶祝者の皆様も祝杯をたくさんいただきますの親睦が深まりました。

また、国見町に伝わる伝統芸能「鳥さし」の祝舞も 会員有志の心づかいで賑やかに披露され、モッテコイモッテコイの掛け声で多いに盛りあがりました。

最後に、両地区会長による「支部交流宣言」により、相互の高まり、深い信頼関係により支部活動を行なうという熱い思いを述べられ、中村出島地区会長による一本締めで閉会になりました。その後は、三々五々思い思いに二次会三次会に足が向いていたようです。

当日、午後3時より伊勢の宮にて慶祝者のお払いをしていただき、お忙しい時間にご参加いただいた会員の皆様大変有難うございました。また、今回出席できなかった泉さん、浦川さん、荒木さん、大島さん、吉田さん、おめでとうございます。両地区例会委員の皆様すばらしい例会にしてください大変お疲れ様でした。

(文責：浦上地区会 植松重則 (慶祝者))

県央3支部合同例会

日 時	6月25日(火) 午後7時
会 場	諫早観光ホテル 道具屋
テ ー マ	九州一の豆腐企業を目指して
報 告 者	九一庵食品協業組合 代表理事 理事長 徳田 信義 会員 (大村支部)



県央三支部合同の例会ということで少々緊張感のある例会も、握手タイムを皮切りに非常に和やかな雰囲気のもと開会されました。オブザーバーの方も多数見えられ、10テーブル、70名を超える参加者で天気のを忘れさせるような、非常に活気のある例会でした。又、1名の方の新入会員をお迎えすることもできました。松尾代表理事の挨拶では、本年度に掛ける思いと、会員拡大600名への熱い思いを聞くことができました。

徳田さんの報告は今回3回目ということでしたが、聞く度に「九一庵食品協業組合」創設時の熱い思いと行動力にはいつも感動させられます。どうやって、共同経営者の方々を説得されたのか？という問いに、何も特別なことはない。熱心に思いを伝えただけ。という答えに、徳田さんの熱いお人柄がよく見えました。同友会で学んだ経営指針を成文化することの重要性を感じられ、試行錯誤しながらも毎年、経営計画書を作成されています。その中で、社員と共に育つ企業を目指すという意味でも、ISO取得という手法を用いられたそうです。創設から現在に至るまで、全てが同友



会での出会いと学びがきっかけとなっている。「同友会に入会していなければ今の私はない。」決して過言では無いと感じました。同友会は良い会社、良い経営者、良い経営環境を目指す勉強の場である。そう、私も信じて頑張っていこうと思います。

その後の懇親交流会では、各支部長が登場。開会の挨拶に大塚支部長。乾杯に酒見支部長。最後の閉会の挨拶を敷島支部長。各支部長の特色あるご挨拶を聞きながら、各支部の今後の活動に大きな興味と期待を感じました。各支部の会員が支部の垣根を越えて素晴らしい交流を持つことができました。閉会の挨拶の中でも紹介がありましたが、島原での11月に開催される経営フォーラムはもとより、これからの同友会活動への県央3支部の団結の一助となる素晴らしい例会となったと思います。

(文責 大村支部 宮本 朗)

佐世保支部 例会報告

日 時	6月19日(水) 午後6時30分
会 場	佐世保市民会館 会議室
テ ー マ	『地域を元気にするコミュニティビジネス』 ～地域の縁側(えんがわ)を目指して～
報 告 者	特定非営利活動法人 ふるさと長崎 まごのて 代表 豊福 和明 会員



中小企業家同友会の理念にこんな一文があります。

「地域と深いかかわりを持つ中小企業の発展は、雇用の創造の面でも、個性ある地域づくりの点でも大きな役割を果たしており、それだけに社会的責任も大きいものがあります。この社会的使命感と責任感こそ大切にしたいと考えます。」

今回の例会では「地域と中小企業」にスポットを当て、地域における中小企業の役割について考える例会にしたいと考えました。

報告者の豊福さんは佐世保市天神地区で、特定非営利活動法人 ふるさと長崎 まごのてを運営されています。

「こころあったか、ここにあったか♪」をキャッチフレーズに、おじいちゃんおばあちゃん、子供、ハンディを持った人達が同じ屋根の下で過ごす県下でも大変珍しいことにチャレンジしている施設です。この仕組みは富山県からスタートしたことから「富山型」と呼ばれています。この施設を立ち上げるまでには、何度も仲間や専門家と会合を重ね、この施設の輪郭を丁寧に形作っていきました。

しかし、いざスタートすると苦難の連続です！銀行はお金貸してくれない！定款を作るのにも縦割り行政のため何度も関係各所を回ることになり、大変苦労したそうです。それでも周りの人からのサポートで、運営に漕ぎ着けた時の喜びは忘れられないと語られました。

この時サポートしてもらった人への感謝の気持ちを忘れない豊福さんの人柄も同時に伝わってき



ました。施設が出来上がっていく様子はスタッフ手作りのDVDで見る事ができました。設計士(バリアフリーデザイナー)のアイデアと豊福さん達の情熱が詰まった素晴らしい施設になっています。

玄関を開けると何故か心があったかくなり、まさに「地域の縁側(えんがわ)」です！

また立ち上げ当初から地域のイベント、役職に積極的に携わり、地域の人たちから少しずつ認知されていく過程も語られました。すぐに結果は出ませんでした。ここ数年は以前よりも多方面から声がかかるようになり、地域に貢献する意味を実感しているそうです。

また同友会に入ったことで、「相談できる人が増え、日々の経営にも生かされている。今後も同友会活動に積極的に参加していきたい」と力強い言葉をいただきました！

今回の報告の中で、特に施設と地域との関わり、地域に必要とされるまでの過程は、自社に置き換えて地域に貢献、発信できるものはないか改めて考えさせられるものがありました。

グループディスカッションでは「あなたならどのようなコミュニティ(地域)ビジネスを始めますか」をテーマに各テーブル熱く語っていただきました。「まごのて」のスタッフも各テーブルに交じり、意見を交換しました。少しテーマが難しかったのですが、ビジネスのヒントになるものがいくつか生まれました。

最期にオブザーバーを代表して壇上に登場された、豊福さんの奥様の一言「かっこのいい主人が見れて嬉しかったです。」の言葉に、素敵な夫婦だな～と感動しました。

(文責 山崎秀平)

北松浦支部 例会報告

日 時	6月20日(木) 午後7時
会 場	サンパーク吉井
テ ー マ	「会社の品質を上げるために」 ～社員教育をどのように行ってきたか～
報 告 者	(株) ドゥアイネット 代表取締役 土井 幸喜 会員(長崎支部 出島地区会)



静かな話し方やお人柄の中に 心の中に凜としたものを感じたのは私だけだろうか。51歳おとめ座で、血液型A B型と本人の冒頭。ちなみに報告者のわたくしは、B型でA B型と相性合う？関係

ないことでした。

18歳のときのインベーダーゲームとの出会いが土井さんのその後の人生に大きな影響を与えたと言われた。人生には、3回の大きな出会いがあるといわれている。就職されたソフト会社の2回における倒産などを乗り越えて 自分は倒産しない会社づくりをしようと決意したと話された。ちなみに倒産する会社によくあるのが、経営者の公私混同や過大な設備投資などである。土井さんの報告では、放漫経営と人財不足で就職先の会社は倒産したようである。

35歳で独立を機に土井さんの目指す会社づくりとは、「人財の強い会社」。

さあ、夢実現のスタートである。しかし現実には・・・創業当初6か月無収入であったとのこと。エーくそ！アーくそ！ナニくそ！3つのくそ精神で 頑張られた。

現在 17期 社員 16名。

社員一人ひとりがここで働いてよかったと思える会社づくり。

社員一人ひとりがここで働きたいと思える会社づくり。

仕事は、デジタルだが、心ではアナログを大切にしたい。

社員がお客さまに誠実であること。

社員満足度と顧客満足度どちらが大切かとの話題がでるときに、

自分は、両輪だと考える。社員満足度＝顧客満足度。



会社でのいろいろな取り組み

- ①新卒採用に関して 6次面接採用(互いにこの人と一緒に働きたいかを重視)最後、社長面接
- ②朝一勉強会(新人社員自主参加、経営誌を読みながら意見交換)
- ③8時30分より皆で輪になりハイタッチ&笑顔(倫理法人会)
- ④社長が外部の情報を皆に伝えている
- ⑤誕生日のバースデイカードなどなど盛りだくさんのことをされていた。

何のために人財育成をするのか？仕事をしてもらうのは当たり前だか、社員は道具でない。会社のためにマイナスの犠牲にもなってもいけない。その会社にかかわる社員さんが、気持ちよく働ける環境づくりと幸せづくりを提供することが大切だと話された。

まさしくそうであろう。現実にはむずかしいときもあるが諦めたら終わりである。自分にできないなら、次の世代へバトンタッチすればよい。と私は思う。経営も人生も同じことなどなくその変化にどう各自が対応するかであろう。マイナス事態が起これば、限りなく反省しそして早めにプラスの方向へ舵を取っていきたい。そのために同友会の仲間がこのような田舎まできてくれるのだから。確実に一つでも学ばないとその会員の人生の時間に対しても失礼となろう。土井さんの報告に心あり。北松浦会員を代表して、感謝の一言。

(文責 井手眞悟)

青年経営者会 例会報告

日 時	6月14日(金) 午後6時30分
会 場	いろは思案橋店
内 容	慶祝例会



6月14日 青年経営者会6月慶祝例会が、いろは思案橋店にて開催いたしました。

今年の対象者は、西村繁彦さん・伊東秀政さん、西本俊昭さんの3名です。

西村さんは、会歴も長く前年度まで会長職を全うされ、みんなの頼れる存在です！伊東さんは、男気溢れる棟梁ですが、酒がまわると寝てしまう、とても愉快的な男です！西本さんは、一見まじめそうですが、実は……。とてもいい男です！

「みんなで厄を分け合って、楽しく語り合いましょう！」と山口善也会長の祝辞の後、記念品の贈呈、幹事長橋本さんの妄想乾杯(笑)と会は肅々と執り行われました。

総勢15名参加で、ひとり一人がお祝いの言葉を掛けていくなかで、すでに厄が晴れた先輩方の忠告(経験談)であったり、来年は自分の番だか



らご指導くださいといった様々な言葉が聞けて、とても和気藹々と会は進んでいきました。最後に、山口憲男さんの正しい万歳三唱講義を学ばせていただき、笑顔で2次会へと流れていくことができました。

今年、青年経営者会は30周年を迎えます。今まで培ってこられた先輩方の伝統を守るとともに、新たなチャレンジができる仲間づくりが、今の青年経営者会には必要だと私は考えています。30周年記念事業の実行委員長の吉川さんをみんなで作え、みんなで作え、みんなで成功させなくては……。といった話も、2次会・3次会と続くなかで議論する場面もありました。少し内容が逸れてしまいましたので本題に戻ります。

出席者全員で、絶対に12時までは帰さないぞ！！という強い意志を持ち、見事！伊東さんを寝かせる事なくお祝いできたことが非常に嬉しく思えた慶祝例会となりました。慶祝対象3名の方々、誠におめでとうございました。

(文責 山下修一)

広告募集

< 4 cm × 9 cm >

複数月 割引	6ヶ月	12,000 → 10,000
	4ヶ月	8,000 → 7,000
	3ヶ月	6,000 → 5,000

徳勝・わたらい法律事務所 **即日相談可能！**

受付 平日 午前9時～午後6時

☎ **22-5622** (0956) **土日の相談可能！**

〒857-0871 佐世保市本島町2番5号 興徳ビル佐世保2階

まずは、お電話下さい。

弁護士 徳勝 仁 弁護士 渡会祐三 交通事故、貸金、相続、離婚、その他民事事件、会社顧問、事業再建、その他の
弁護士 丸山 優 弁護士 山下将志 企業法務・企業事件、退社請求、任意整理、個人再生、自己破産などの多重債務
弁護士 本田裕一 弁護士 脇山正幹 問題、その他民事・刑事全般を扱う総合法律事務所です。お気軽にご相談下さい。
弁護士 馬渡圭一 (長崎県弁護士会所属)

徳勝会員 (佐世保支部)

新入会員の皆さんです

(敬称略)

< 6 月入会 >

支 部 名	長崎（浦上地区会）	
氏 名	いんづか あきら 印束 晃	
企 業 名	印束商店	
役 職 名	代表者	
企 業 住 所	〒851-0136 長崎市平間町339-3	
T E L	095-839-2626 F A X 095-838-4748	
業 種	鮮魚卸小売	
企 業 P R	こだわって仕入れた魚を毎日店頭並べ、お客様に真心をこめてご提供します。その新鮮な魚の販売はもちろん店内ではボリュームたっぷりの海鮮丼をお召し上がりください。	
スポンサー	内山 洋二	

支 部 名	長崎（出島地区会）	
氏 名	わけべ こう 分部 高	
企 業 名	アクアマリン	
役 職 名	代表者	
企 業 住 所	〒850-0841 長崎市銅座町12-9 第2銅座ビル3F-B	
T E L	095-823-6560 F A X	
業 種	飲食業	
企 業 P R	飲み放題¥2,000（70分）、チャージ¥800の低料金です。ガールとメンズスタッフのWスタイルでの楽しい空間です。	
スポンサー	山口 憲男	

支 部 名	長崎（浦上地区会）	
氏 名	おおの てつじ 大野 哲史	
企 業 名	ライフ・ケア（株）	
役 職 名	代表取締役	
企 業 住 所	〒852-8053 長崎市葉山1丁目14番23号	
T E L	095-865-7670 F A X 095-865-7671	
業 種	医療、介護用品販売	
企 業 P R	医療機器・介護用品の販売、レンタル、介護に必要な住宅改修を行っています。お客様に使って良かったと思われる様に取り組んでいます。	
スポンサー	山下 修一	

支 部 名	島 原	
氏 名	ながよし としひろ 永吉 壽廣	
企 業 名	（有）雲仙有機	
役 職 名	代表取締役	
企 業 住 所	〒854-0702 雲仙市南串山町乙594	
T E L	0957-88-2264 F A X 0957-88-2231	
業 種	特殊有機肥料の製造、卸、販売	
企 業 P R	有機栽培用の有機肥料（ペレット）及び堆肥の製造・卸・販売。	
スポンサー	永吉 誠	

支 部 名	長崎（浦上地区会）	
氏 名	こばやし まさはる 小林 征春	
企 業 名	（株）日本ベネックス	
役 職 名	代表取締役社長	
企 業 住 所	〒854-0065 諫早市津久葉町99番地48号	
T E L	0957-26-5111 F A X 0957-26-7207	
業 種	産業機器製造業	
企 業 P R	平成24年度より太陽光発電事業に参入致しました。	
スポンサー	松尾 慶一	

折込サービス開始！

会員企業の皆様で制作されたチラシを広報誌と一緒に会員に配布するサービスを始めました。

毎月10日迄に事務局宛お届け下さい。発送は毎月15日～20日に行います。支部指定も出来ます。

A4チラシ1枚5円です。A3チラシは2枚分となります。ご利用お待ちしております。

ホームページのバナー広告を募集しています！

●お問い合わせ● 事務局まで
(月500円です)

～これからの暮らしの器～
白山陶器

長崎のお漬物
ひんやん

TV-CM DVD制作
angle

九州ゴルフ会員権取引・ホームページ制作
G5シティ・カンパニー

広告のアクセス
テレビCM・チラシ・ホームページ

TOTAL AUTOMOBILE EXCELLENCE
TAX 相浦

長崎県 株式会社
勝茶家

松永いづみ
税理士・行政書士事務所

長崎県 株式会社
コトノハ

長崎 長崎県 長崎県
なかにま

広告デザイン ホームページ制作
LINK

長崎県 長崎県
プロショップ

五島支部設立準備 第2回同友会を知る会



五島支部設立に向け、2013年7月3日、福江総合福祉保健センターにて第2回「同友会を知る会」が開催されました。前回の知る会から約4ヶ月。第2回となる今回は報告者に松尾代表理事を迎え長崎から16名、五島振興局長、親和銀行福江支店長などを交えた現地の方27名、総勢43名での開催。会場設営から後片付け、事前の打合せなど全て手作りの同友会らしい例会でした。

松尾代表は通常の例会に比べ35分という短い時間での報告に若干の軌道修正が入り、全てを報告いただくことはできませんでしたが、それでも同友会での学びや五島支部の必要性など熱く報告いただき、参加者全員が首を縦に振りながら耳を傾けていました。



5月30日に行なった第3回現地協議会で、すでに発起人として3名のチャーターメンバー申込書をいただきましたが、今回新たに8名の申込書を現地でいただくこともできました。今までの会に参加し今回決断しご記入いただいた方、中には今回初めて参加し即ご記入いただいた方もおられ、後の懇親会で理由を聞きましたら「経営者として悩んでいたが、こういう場を探していたので迷わず申し込んだ」という方もいらっしゃいました。

そして参加者全員の共通認識は「次は設立総会！」です。十分に準備を重ねてきた五島支部設立への道のりには委員長はじめ携わる方々の色々な想いがあります。支部設立はゴールではなくあくまでもスタートラインだと思います。五島支部設立は、体も心も温まった今、今秋の設立総会に向けて再度気持ちを一つにして一先ずの最終局面を迎えようとしています。

(文責 事務局 峰 圭太)

ひと月2,000円で

救命茶

ふぁんめいちゃ

動画をご覧ください
みやび園 検索

0120-50-1388
株式会社 みやび園 長崎市京泊1丁目1-42

健康に自信！
発売から30年
売れ続ける理由があります。

花粉症の方 お試し下さい！

太田会員（長崎支部 出島地区会）

V・ファーレン長崎



V-VAREN NAGASAKI 応援マツト

ダスキン栄進 電話 823-7633

瀧川 隆 会員（長崎支部 出島地区会）

8 月例会案内

●長崎支部 浦上地区会

日 時 8月20日(火) 午後6時30分
会 場 ギャラリーヘキサ
テ ー マ 「ネット音痴の52歳」から新たな挑戦
～直販体制を通じたご縁づくり～

報 告 者 (株) 落水正商店 取締役 長崎店店長
岩 素子 会員

もともと人見知りで人と話すことが苦手であったが、お客様や周りの方々の温かさに支えられて一念発起。Facebookでの交流を通じて『長崎の前向きな社長さん交流会』の発起人、メンバーになる。ここでの交流がご縁となり、会社役員としての質をさらに向上させるため同友会に入会。同友会で「行動すること」の大切さや、「社員を幸せにすること」「会社をよくするためには、自分を磨くこと」などの大切さを改めて知り、人との強い信頼関係を築くことを決意。急激な成長を求めるものではなく、「人との係わりの中で年輪のごとく成長していこう」と誓いながら、日々ご縁づくりに励んでいる。

●長崎支部 出島地区会

日 時 8月21日(水) 午後6時
会 場 サンプリエール
テ ー マ 事業継承と生き残りを懸けての改革
報 告 者 (有) 三陽自動車工業 代表取締役
中村 真一郎 会員

父が起こした整備工場の長男として生まれ、後継者となる思いを抱く中、福岡大学卒業後は、長崎のカーディーラーへ就職。平成11年より、父の経営する(有)三陽自動車工業に入社。いろんな人との出会いをきっかけに、平成23年同友会に入会されました。さまざまな出会いに刺激されながら、日々勉強中とのこと。昨年11月、事業継承をなさったばかりの発展途上経営者の改革への挑戦をご報告いただきます。

●大村支部

日 時 8月22日(木) 午後6時30分
会 場 おおむら夢ファーム シュシュ
内 容 恒例の家族交流会！「納涼例会」

我々会員の企業が元気であるために同友会活動以上に大事な家族！そこで、ご家族への慰労と日頃の感謝、できれば同友会への理解を深めていただく意味を込め、毎年恒例となっております納涼家族例会を開催いたします。

一人でも参加OKですが、できれば家族総出で！

みんなで食べて飲んで語って大いに盛り上がりましょう！

楽しいゲームも多数用意してますよ。

●諫早支部

日 時 8月27日(火) 午後7時
会 場 諫早観光ホテル 道具屋
テ ー マ 特別企画例会
「同友会の歴史と理念」を追求する

●島原支部

日 時 8月22日(木) 午後6時30分
会 場 力寿司
テ ー マ みんなで語ろうバズセッション
『わが社の生き残り戦略』

バズセッションとは能力開発技法の一種で、小分科会に分かれてそれぞれの分科会ごとにブレインストーミングを実施して、その結論を全体会場に持ち寄る会議手法です。

テーマは『わが社の生き残り戦略』。現状の悩み、問題点をどう打破したらいいのか。この機会に皆に問うてみるのもいいかでしょうか。ワイワイ、ガヤガヤお酒を片手に悩みを解決する本音の会にしてみたいと思います。

●佐世保支部

日 時 8月24日(土) 午後6時
会 場 グランドファーストイン佐世保
テ ー マ 「不離一体活動を通じて、よい経営者になりたい」
～一度しかない人生、何かをやり遂げるために～

報 告 者 (株) ヤマハマリン西九州
吉澤 健 会員(長崎支部 浦上地区会)

長崎支部で経営・労務委員長を務める吉澤さんにご登壇いただきます。ここ2年間、吉澤さんは例会に皆勤、同友会で学んだ事を自社におとし込み、経営にいかされています。

今回は、同友会と会社経営の不離一体活動を実例を紹介いただきながら、ご報告いただきます。

会員はもちろん、初めて同友会に参加される方にも大変刺激になる内容です。

皆様奮ってご参加ください！

●北松浦支部

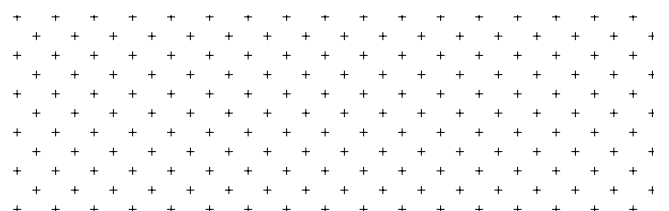
日 時 8月22日(木)
会 場 わらび
内 容 家族同伴納涼懇親例会

会員同士の交流をより一層深め、また家族に同友会を知ってもらう為の懇親例会を開催いたします。

●青年経営者会

日 時 8月31日(土)
会 場 オーシャンパレス ホテル&リゾート
内 容 8月サマリーイベント

夏休みの最後の思い出に家族交流を図ります。



共に働き、育ち合う、 その素晴らしさを広げよう！

～知らないから見える壁、知ることによってなくなる壁～



2013年
日時 10月24日(木) 25日(金)

24日(木) 13:00開会 20:00閉会
25日(金) 9:00開会 12:15閉会

会場 ロイヤルホールヨコハマ
(St. Patrick Church)

参加費 15,000円(宿泊費別)

第17回障害者問題全国交流会 in 神奈川

障害者問題全国交流会とは

開催目的

- 1 障害者と健常者が共に生き、働ける社会(地域づくり)について学び合う。
- 2 障害者問題及び障害者雇用についての関心を深める。
- 3 全国各地の同友会に障害者問題への取り組みの輪を広げる。

神奈川同友会の
開催意義

- 1 人を生かす経営の実践から学び、障害者と共に働き、共に育つことの素晴らしさを広げる契機とします。
- 2 「垣根のない社会」の実現に向けて、企業・行政・福祉・医療・教育・家族・地域の皆さんと共にネットワークづくりを進めます。
- 3 障害者の自立をめざすために、共に関わる交流会にします。

主催：中小企業家同友会全国協議会
東京都千代田区九段南4-7-16 市谷KTビル3F
TEL: 03-5215-0877 FAX: 03-5215-0878
http://www.doyo.jp

設営：神奈川県中小企業家同友会
横浜西区清瀬町1-6-10 小倉井第2ビル4F
TEL: 045-316-2031 FAX: 045-316-2032
http://www.kanagawadoyo.jp

後援：神奈川県・横浜市

第17回 障害者問題全国交流会 in 神奈川

長崎支部 出島地区会の
中村こずえ会員が報告されます。
皆で応援しましょう！

第2分科会

40年間の戦力として 共に学び、育つ 社風づくり



「時間はかかるが、教えれば皆ちゃんどできる。そして、40年もの大きな戦力になってくれる。強い信念を持って接する事で、彼らの秘めた能力は十分発揮できる！また、他の社員に及ぼす良い面での影響は計り知れない。」
地域のイベント協賛等より、もっと地域に役立てることは何か？と考えて

いた時、障害者の青年との再会を機に、障害者雇用を始め、社員誰もが笑顔でいきいきと働ける職場づくりに取り組んでいます。
県や特別支援学校等とも連携しながら、積極的に取り組んでいる障害者雇用を拡げる活動の実践事例も合わせて報告します。

長崎

報告者

(有)エス・ケイ・フーズ

なかむら

取締役 中村こずえ氏

(障がい者問題研究会会長)

設立：1995年／資本金：1,000万円／年商：16億円／社員数：540名(内パートアルバイト510名)／事業内容：ハンバーガーレストラン(マクドナルド、フランチャイズ13店舗)

2013 SEIZENKO 第41回 中小企業家同友会全国協議会 青年経営者全国交流会 in 東京

intOKYO

われわれ 青年経営者で 世界に誇れる 日本の未来を 創ろう！

武志響創

BUSHIKYOSO

「武蔵の国に集え、志ある経営者！」
響きあい共に創ろう世界に誇れる企業家精神を

2013.09.12-13

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-13-10 開会～13日(金)12:15閉会

会場：KEIO PLAZA HOTEL TOKYO 附属会館 聖王ファシリティ

参加費：20,000円

主催：中小企業家同友会全国協議会 設営：東京中小企業家同友会

東京文芸ファンタジー・オープン www.seizenko.com

第41回 中小企業家同友会全国協議会 青年経営者全国交流会 in 東京

武志響創

武蔵の国に集え、志ある経営者！

響きあい共に創ろう世界に誇れる企業家精神を

トピックス 佐世保支部にダイバーシティ（多様性）委員会発足！

佐世保支部 ダイバーシティ経営委員会
（旧障がい者問題委員会）委員長 橋口 久
（有限会社プライアント保険）

佐世保支部の障がい者問題委員会では、障がい者雇用の促進と継続、また、支援事業所との協業、外製を大きな柱とし、「人間尊重の経営」の原点を追求する活動を行ってきました。しかし、昨年度から障がい者問題委員会の位置付けに係る2つの論点が挙がっていました。

まず、委員会名称への違和感です。「障害のある方＝問題」とも捉えられるこの名称は、「障害のある方の雇用等に関する環境についての問題を考える委員会」の略とのことですが、決して上手な略し方とは言えません。全国大会である障害者問題全国交流会でも毎回異議を唱えられていますが、変更される兆しはありません。

次の論点は、「ダイバーシティ（多様性）経営委員会」への格上げです。グローバル社会での人的資源を考えると、障がいのある方の雇用だけに拘れない時代となっています。障がいのある方の雇用からもう一段高みに上って挑戦すべき新たな経営実践が存在します。ダイバーシティ経営です。ダイバーシティ経営とは、人財の多様性に価値を見出し、その活用によって創造性の高い組織を形成し、企業価値の向上に結びつける経営戦略です。人財の多様性とは、性別、年齢、身体的特徴、国籍などの属性の違いだけでなく、就業経験、学歴、宗教、職能など様々な分野に広がります。一般的には、女性活用、障がい者雇用、高齢者雇用などが取り上げられます。興味深いのは、ダイバーシティ経営でひと括りにすると、障がい者雇用は「身体的特徴に関わらない雇用」と称され、取立てて「障がい」という言葉を出す必要もなくなってしまうことです。

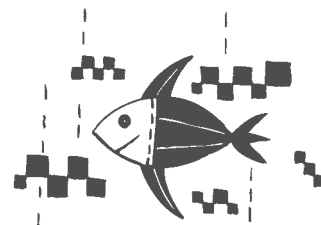
今年度の委員会の中長期計画では、障がい者問題委員会からダイバーシティ（多様性）経営委員会へ

の移行を立案し、今年度はその準備段階と位置づけ、来年度以降の実現を目指していました。しかし、今年度最初の委員会で会員の皆さんから「待つ必要はない」との嬉しい賛同を頂き、7月9日の佐世保支部役員会に委員会の名称変更及び活動内容拡張の議案を提出しました。そしてめでたく受理され、年度途中ではありますが、名称を「ダイバーシティ（多様性）経営委員会」と変更する運びとなりました。そして活動の範囲を、障がいのある方の雇用促進はもちろん、その他の多様性ある人財の雇用に着目した経営の促進へと拡大いたします。

ダイバーシティ（多様性）経営委員会の設立は、前進である障がい者問題委員会の基盤なしには考えられません。歴代の委員長であった村山さん、原田さんを始め、委員会活動に協力頂いた佐世保支部の皆様に厚く御礼申し上げます。新組織は旧障がい者問題委員会の活動を縮小するものではありません。更なる活性化の舞台です。

当社は保険代理業を営んでいますが、社員13名の内、障がいのある方と今春卒業した韓国人留学生、2名を正規雇用しています。当社の社員は、多様な人財（同僚）と共に仕事をする事で多くのメリットを享受しています。それは利益に直結しないものかもしれませんが、しかし、会社は社員の人生を豊かにする場所と考えれば、ダイバーシティ経営は時代に迫られずとも実践する価値があるものと実感しています。

佐世保支部では、ダイバーシティ（多様性）経営委員会の活動を通じて、さらなる人間尊重の経営を極めていく所存です。今後ともご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。



会員消息

会 員 数（7月4日現在）

	長 崎	（浦上）	（出島）	大 村	諫 早	島 原	佐世保	北松浦	合 計
目 標	235	125	110	65	80	60	120	40	600
期 首	186	101	85	48	52	34	86	30	436
現 在	198	111	87	48	53	35	85	30	449

●社名・役職名変更

酒見 英雄 会員（諫早支部）
小浜ガス（株）
新役職名：取締役

理事会報告

2013年7月理事会 議事録 抜粋
2013年7月4日(木) つくば倶楽部 出席 18名 欠席 4名

※握手タイム

開会挨拶 (抜粋) ー松尾代表理事

五島の知る会に参加し、命の洗濯ができました。五島の経営者の方とお話をさせていただき、元気で真面目な姿に感動し、あらためて同友会が良い会だと認識できました。現地から30名弱の参加をいただき、本日は2社の企業訪問も行ないました。設立総会の日程を9月末もしくは10月初旬に設定することになりそうですが、同友会の存在をさらに知っていただくために、さらにすその尾を広げることも大事だと思いますのでよろしくお願いします。また、自社でも7月1日の期首から握手タイムを導入しました。

仲間づくりについて

- 1) 入会3名、復会1名を承認
- 2) 仲間づくりの進捗状況・具体的活動状況について
 - ①6月6日熊本同友会副代表理事森川氏を招いての委員会開催に関する報告
 - ②7月17日県下一斉増強デーに関する進捗状況を報告

報告・連絡事項

- 1) 6月 県本部・各委員会・各支部・各地区会等の活動状況について【経営・労務委員会】
9月14日・15日に「第2回経営指針策定セミナー」の開催が決まりました。講師として出島地区会：土井会員と福岡同友会：井上氏が決定。第1回の参加者はもちろん、多数のご参加をお待ちしています。
- 2) 例会について (更なる例会の充実をめざして)
- 3) 五島支部設置に関しての動きと今後について
7月3日(水)
第2回 同友会を知る会 会場 福江総合福祉保健センター
報告者 松尾代表理事
開催報告 (抜粋)
 - ・今回の知る会でチャーターメンバーが11名になった。非常にいい盛り上がりで設立総会ははまだか？との声もいただいた。現在の11名が一人ずつお誘いすることで19名を超えることになる。次回の委員会で設立総会の日程を、また三役会で総会の骨子を決めていきたい。
 - ・今回会場の設営から準備、開始前のミーティング、後片付けなど全員で行なったからこそ申込みをいただけたと思う。事前の準備が大事だと思った。
 - ・支部ができる！と感じた。今後は電話など分担を決めてリストの方に確認をとりながら進めていってほしい
- 4) 中同協関係の件
 - ①主要行事の紹介と参加促進
 - ②第16回女性経営者全国交流会参加報告
参加47同友会 808名
 - ③第2回九州・沖縄ブロック憲章・条例学習会参加報告 参加
※確認中
 - ④中同協 第45回定時総会について
目標まであと3名ですのでよろしくお願いします(当日参加も受け付けます)
 - ⑤中同協専門員(女性部連絡会)募集について
女性部連絡会の枠がまだ空いています。各支部で呼びかけをお願いします。
- 5) 例会報告マニュアルの再徹底について
年度が変わり、新しい委員の方もいらっしゃいます。各支部からの例会報告に関して再度マニュアルに則っての提出をお願いします。報告が遅れると広報誌の発行も遅れ、理想は例会時に配布ですがそれが叶わずメール便での郵送となります。期限内提出で郵送コストの削減にもつながりますので再度支部役員会時に徹底をお願いします。
- 6) 事務局についてー松尾代表
6月10日山田事務局長が体調不良のため休みをとっている。病名は「難治性頭痛」ということで7月いっぱい自宅療養との診断書が出ている。休む期間が2ヶ月を超えたら傷病手当への切り替えも検討している。頭痛の原因が分からないとのことだが、その原因を究明して完全に治ることを期待したい。その間会員各位には迷惑をかけることになるがご協力をよろしくお願いします。また事務局の体制については、仕事量、人員体制など今後確認していく。一度山田事務局長とは近々に会って話をしてみる。

協議・承認事項

- 1) 経営フォーラムに関してー横田実行委員長・敷島支部長
＜現在までの決定事項＞
 - ・実行委員長ー横田耕詞会員(有)ワイエヌコンサル
 - ・会場ーHOTELシーサイド島原
 - ・開催日ー11月8日(金)・目標ー250名
 - ・分科会数ー3
 - ・記念講演 講師ー(株)DDR 安藤竜二氏
 - ・テーマ「今、私たちが変われば地域が変わる！！」
ー同友会理念を学び、経営者自らのブランド力を高めよう！ー
 - ・分科会内容並びに担当支部
 - ①「社員共育」(大村支部)
 - ②「企業連携」(諫早支部)
 - ③「経営指針」(島原支部)
 - ・分科会報告者
「社員共育」
福岡同友会 副代表理事 (株)コミプラ 時枝 寛氏
「企業連携」
九州経済産業局 総務企画部 総務課長 松田 一也氏
「経営指針」
福岡同友会 井上熱帯園(株) 井上 桂樹氏
 - ・予算案と登録目標(オブザーバー含)

	長崎	(浦上)	(出島)	大村	諫早	島原	佐世保	北松浦	合計
登録目標	95	50	45	40	40	50	40	15	280

- ＜今回提案事項＞
 - ・各分科会において、座長、室長は決定。グループディスカッションの回数(1回または2回)は各分科会にて決定する。
 - ・タイムスケジュールについて、今回一つの会場を3つに区切り3分科会を実施。分科会終了後はその会場を2つに区切る作業にかかり、一つを懇親会、一つを全体会に充当。設営時間を約30分みており、当初はその設営時間中ジャズ演奏を検討していたが見送ることにする。30分は休憩とする。また全体会の中に分科会報告を設ける。その後懇親会と続き、21時閉会予定。
 - ・来賓リストについて、大村市長・諫早市長は案内から除く。また地元のケーブルテレビに取材をいただいた際、島原で放映されることになるが、著作権の問題があるため事前に講師の安藤氏には確認が必要。またリスト内、ウェスレヤン大学および親和銀行の企業名等の不備があるため再度名称を確認すること

- ＜決議事項＞
 - ・組織図、タイムスケジュール、来賓リストを承認(※来賓リストは諫早市長、大村市長を除く)。工程表を確認。グループ長研修の日程は理事会で出された意見を参考にし、委員会で検討、8月理事会で再提案。

- 2) 委員会等からの提案について
 - ①仲間づくり委員会(先月からの継続審議)
 - イ. 会員企業2人目特典について
委員会からの提案は廃案であったが、来期に向けて再度委員会で協議し、理事会にて再提案
 - ロ. 褒賞制度について
委員会案としては、各増強デー(年3回)において、各回2万円の褒賞金を設けるー承認
＜決議事項＞
褒賞金は委員会費より捻出。不足の場合組織強化費より捻出。7月17日申込分をカウントし8月理事会において承認後、褒賞金を決定
 - ②事務局
 - イ. 支部、地区役員会、県委員会議事録の理事会メールिंगリストへの配信の提案。
県委員会議事録のみ理事会メールिंगに配信。支部、地区役員会議事録に関しては各支部、地区で責任を持って共有するー承認
＜決議事項＞
配信の方法は各委員長がe-d o y uのファイルライブラリにアップロードし、掲示版に告知(メールにて理事に通達)。ファイルライブラリにフォルダがない委員会は事務局が作成する。
 - ロ. 理事会報告に、県委員会の出欠状況を記載するフォームについて
＜決議事項＞
フォーム案に、「開始・終了時間、出欠の任意参加者、次回開催の開始時間」を追加する(事務局作成)。次回理事会資料から採用

- その他決議事項
各支部、各委員会理事会報告を理事会メールングでなく、事務局に配信する。